



【Topics】

- ・道路上に高架橋を架ける工事が進んでいます
- ・事業計画の見直しについて
- ・小学校現場見学会を開催しました
- ・知立駅周辺土地区画整理事業について

高架工事が進む知立駅周辺 (2021年11月撮影)

写真提供：CNK映像様 (知立市文化協会会員)

道路上に高架橋を架ける工事が進んでいます！



橋桁の架かった都市計画道路本町堀切線付近の様子

(都)本町堀切線では、知立駅東の踏切を通行止めにして高架橋架設工事を実施しました。また、現在は国道155号を夜間通行止めのうえ高架橋架設工事を進めています。

付近の皆さまへはご不便をおかけしますが、工事の実施につき引き続きご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。



国道155号夜間工事の様子



2月からは都市計画道路宝町線(通称：刈谷道)において終日車両通行止めを実施します！

道路上への高架橋架設工事のため、2022年2月1日～3月25日の間都市計画道路宝町線の終日車両通行止めを実施します。(右図参照) 付近の皆さまにはご不便をおかけしますが、規制期間中は迂回等のご協力をお願い申し上げます。

※通行規制、迂回路の詳細は市HPをご覧ください。

宝町線 通行止め

検索 🔍



市HPへのQRコード



知立駅付近連続立体交差事業

事業計画の見直しについて

主な見直し内容

事業期間

2023（令和5）年度完了

▶▶ **2028（令和10）年度完了**

【主な要因】限られた工事用地の中で列車や周辺環境へ配慮するための検討、施工等に時間を要したものの。

総事業費

約610億円（市負担額約105億円）

▶▶ **約792億円（市負担額約125億円）**

【主な要因】物価の上昇、地中状況など当初では想定困難な要因の判明等によるもの。

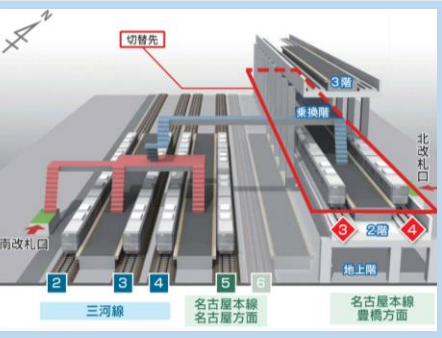
高架工事が進む知立駅東側（2021年11月撮影）
写真提供：CNK映像様（知立市文化協会会員）

事業効果の発現について

本事業では、今後の工事の進捗に伴って段階的に効果が現れます。
知立市では、それぞれの段階に併せた賑わいを創出できるよう、周辺のまちづくりを進めて参ります！

2022（令和4）年度

名古屋本線（豊橋方面行き）
高架線へ切り替え



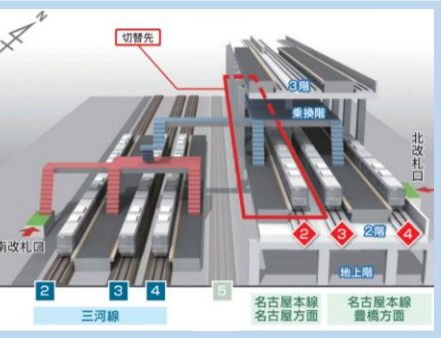
2023（令和5）年度

三河知立駅の
移設開業



2025（令和7）年度

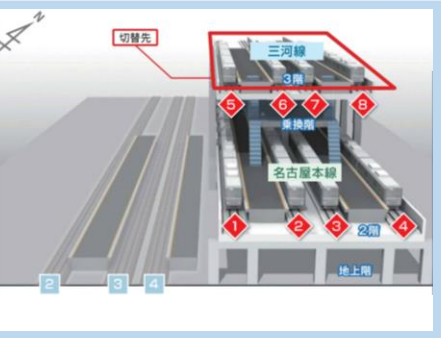
名古屋本線（名古屋方面行き）
高架線へ切り替え



全線切替

2027（令和9）年度

三河線（碧南方面・豊田方面共に）
高架線へ切り替え



事業完了

2028（令和10）年度

側道等の整備



小学校現場見学会を開催しました！

2021年10月29日に、八ツ田小学校6年生の児童を対象に知立駅高架工事の現場見学会を開催しました。当日は約70名の児童が参加し、知立駅周辺の約1キロを歩きながら工事の様子を見学しました。

知立市の子どもたちに100年に一度のまちづくりを知ってもらうため、現場見学会は今後も継続して行って参ります。

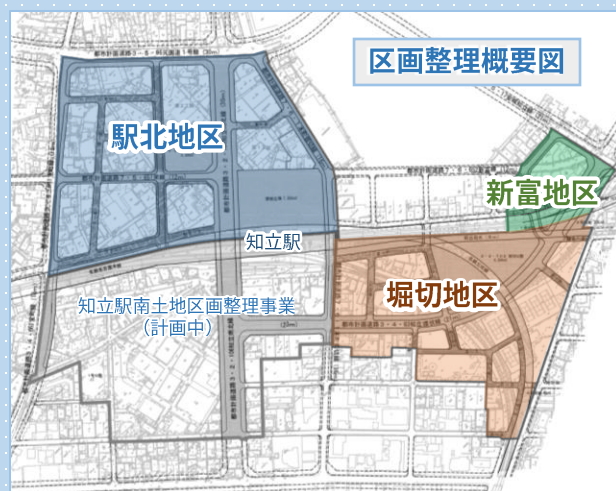


市街地整備事務所屋上での見学の様子

知立駅周辺土地区画整理事業について

知立駅周辺土地区画整理事業は、駅北地区、新富地区の建物移転が概ね完了しており、今後は堀切地区の建物移転や、地区全体で道路等の公共施設の工事を進めて参ります。

なお、本事業は連続立体交差事業と同調した整備が必要なことから、連続立体交差事業の計画見直しに伴って本事業の期間見直しについても検討を行って参ります。



都市計画道路新富線(2020.12月切替)



新たな土地利用が進む駅北側

知立市無電柱化推進計画を策定しました！

知立市では、無電柱化の推進に関する施策の総合的、計画的かつ迅速な推進を図るため、2021年3月に「知立市無電柱化推進計画」を策定しました。

今後、計画に位置付けられた路線（右図参照）において電線共同溝整備による無電柱化を推進していきます。

無電柱化の目的



都市防災機能の強化



通行空間の安全性、快適性の向上



都市景観の向上

電柱があると…（国土交通省資料より）



熊本地震における電柱倒壊



長期に渡る事業となり、市民の皆さまにはご不便をおかけしますが、

『100年に一度のまちづくり』の実現に向けて、今後ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

発行：知立市 都市整備部 都市開発課

所在地：〒472-0036 知立市堀切1丁目10番地 知立市市街地整備事務所2階

電話：0566-85-5882（直通） メール：tosikaihatu@city.chiryu.lg.jp

